

無名翁（溪齋英泉）編『無名翁隨筆』（『続浮世絵類考』）

（「葛飾為一」の項）

葛飾為一 — 二代目 北齋 — 二代目 戴斗 門人

女子 門人柳川重信雷斗ノ妻
早世、男アリ、為一実孫也

女子 他へ嫁ス、画工ニアラズ、
早世、御鏡御用ノ家ニ嫁ス

女子栄女 画ヲ善ス、父ニ随テ、今専
画師ヲナス、名手ナリ

辰齋ト云シ頃ノ門人

辰齋 — 柳川重信ト
雷斗 — 雷洲 — 青山ニ住ス、ヨミ本
云、別記 — アリ、銅板ノ紅毛画
ヲヨクス

北齋と号しての門人

北馬 狂歌摺物多シ、別記アリ、画人ヨミ本数十冊ヲカケリ
後一家ノ画風ヲナス、蹄齋ト云、下谷三スチ町ニ住ス

昇亭 両国ヤゲンボリニ住ス、
錦絵、山水ノ遠景多シ

拱齋 別記アリ、赤坂ニ住ス、
スリ物、ヨミ本多シ

北岱 浅草ニ住ス、スリ物、ヨミ本多シ

北鷺 スリ物多シ、ヨミ本アリ

蘭齋 本郷ニ住ス、
ヨミ本、草双紙多シ、後唐画師トナル

東南西 大工久五郎トアリ
スリ物、錦絵一二種アリ、画本アリ

戴岳 別記ス、ヨミ本、画本多シ

北 大坂ノ人、画譜アリ

斗図楼 名古屋ノ産、画本ヲ出ス

墨僊 大坂ノ産、錦絵、ヨミ本アリ